



岡田

学校教育目標

10年間を見通した確かな学力と
豊かな人間性の育成

目指す子ども

ふるさ加佐を愛し 夢 未来に向かって歩み続ける子ども
~笑顔で いきき 自分から~

平成31年1月7日

舞鶴市立岡田小学校
学校だより No.11

<http://okada-es.maizuru.ed.jp>

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

【雪の中の
二宮金次郎さん】



保護者・地域の皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、本校教育の充実・発展のために、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。新年にあたり、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

昨年末は学校にも雪が積もり、山の木々もグラウンドも真っ白。冬らしい景色となりました。暖冬といいながら、急な積雪に悩まされる昨今です。今後の天候に注意していきたいと思います。本日、3学期の始業式を迎え、冬休みを満喫？した子どもたちの笑い声が、久しぶりに校舎に戻ってきました。一人一人の子どもは、どんな目標や展望をもって新年をスタートしたのでしょうか。大人でも子どもでも、学生でも社会人でも、新年の始まりに際して今年一年の目標を決めた人も多いと思います。すごく高い目標を掲げ、それに向けて全力で努力する人もいれば、少し高い目標を設定し、徐々にステップアップする地道な人もいます。目標は極端に高すぎても無理がありますが、ある程度高くないと努力を怠ります。大切なのは、それを実現させようと努力する「意志」であり、自分の力を信じる「心」を持つことです。「夢」は必ずかなう保証はありませんが、夢をかなえた人は間違いなく「意志」と「心」の持ち主です。今年、新しい時代の幕開けとなる年です。子どもたちにとって、新たな目標を持ち、自分の力が発見できる…、そんな年であってほしいと願います。

「意志あるところに道は開ける（道はある）」は、アメリカの第16代大統領エイブラハム・リンカーンの言葉で、「人間というものには人生に明確な目標を打ち立てたとき、半分以上目標を達成したようなものだ」と言っています。貧しい家に生まれたリンカーンは、働くために学校にもほとんど行けませんでした。自力で様々なことを学び、たくさん仕事を体験しました。25歳で州議会議員になり、その後独学で法律を学び弁護士に。連邦下院議会議員を経て、51歳のときアメリカ合衆国大統領に就任しましたが、その道のりは決して楽ではなく何度も挫折を経験しています。「奴隷解放の父」と呼ばれ、南北戦争による国家分断の危機を乗り越えたことから、もっとも偉大な大統領の一人として有名ですが、「人民の、人民による…」の演説にもあるように、彼は、誰もが自由と平等の中でよりよく生き、みんなが幸せに暮らす社会を実現することが「目標」だったのではないのでしょうか。そのために大統領になることが必要だった…。自分の目標を達成するために、くじけず努力し、自分の信念を決してあきらめない「意志」と「心」があるからこそ成し得たことだと思います。

子どもたちの目標は、もっと身近なところにあるのでしょうか？それとも壮大な目標があるのでしょうか？勉強でも、スポーツでも、手伝いでも、毎日の生活習慣でも…具体的な目標を持つことが大切ですが、目標の大小に関係なく、最後まで粘り強く取り組むことによって、様々な経験をして学ぶことができます。各学年がそれぞれ進級するために蓄えるべき力がありますし、6年生は中学校へ向けてレベルアップすることが望まれます。3学期はそんな学期です。何ができるようになりたいのか、どんな人になりたいのか、それを実現させるために何が必要なのか、目標が達成されるかどうかは、本人次第ということです。

3学期は52日間。あっという間に過ぎていきます。その中であってやらなければならないこと、終えなければならないことがたくさんあります。各学年の学習をしつかり身に付け（6年生は小学校生活最後の締めくくりに向けて）次のステージへステップアップするために、しっかりと見通しが持てるといいですね。一人一人の子どもたちが目標を立て、それを実現することができるよう、学校では精いっぱい指導・支援をしていきます。今年も、保護者・地域の皆様のご協力・ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



小中一貫で子どもを育てる…⑩ 中学生の姿…」

の理科について研究授業を実施します。中学校の授業とあって、小学校で学んだことの上に立って授業が組み立てられます。公開授業を通して「自分から動き出す児童・生徒の姿」をもとめ、小学校で身に付けるべき学力について、さらなる授業改善の方向性を探ります。6年生は3か月経つと中学校へ進学します。スムーズな接続のためにも、研究を進めていきます。

加佐中学校区小中一貫教育も3学期を迎えまともに時期になってきました。1月には、加佐中学校の1年生



【両校児童と生徒会本部】

校長 波多野 暢 教職員一同